

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成21年11月12日(2009.11.12)

【公表番号】特表2009-510619(P2009-510619A)
 【公表日】平成21年3月12日(2009.3.12)
 【年通号数】公開・登録公報2009-010
 【出願番号】特願2008-533554(P2008-533554)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 10/00 (2006.01)

C 4 0 B 50/02 (2006.01)

C 0 7 B 61/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 19/00 1 0 0

C 4 0 B 50/02

C 0 7 B 61/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月25日(2009.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項74

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項74】

リムーバブル記憶媒体は、CD-ROM、DVD-ROM、ディスク、およびテープのいずれかを含む、請求項73に記載のコンピュータプログラム製品。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項80

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項80】

工業的な生産、研究、または開発を行うことは、製造工場での製薬活動、クロマトグラフィ、製品乾燥、および洗浄活動の1つまたは2以上を含む、請求項78に記載のコンピュータシステム。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項81

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項81】

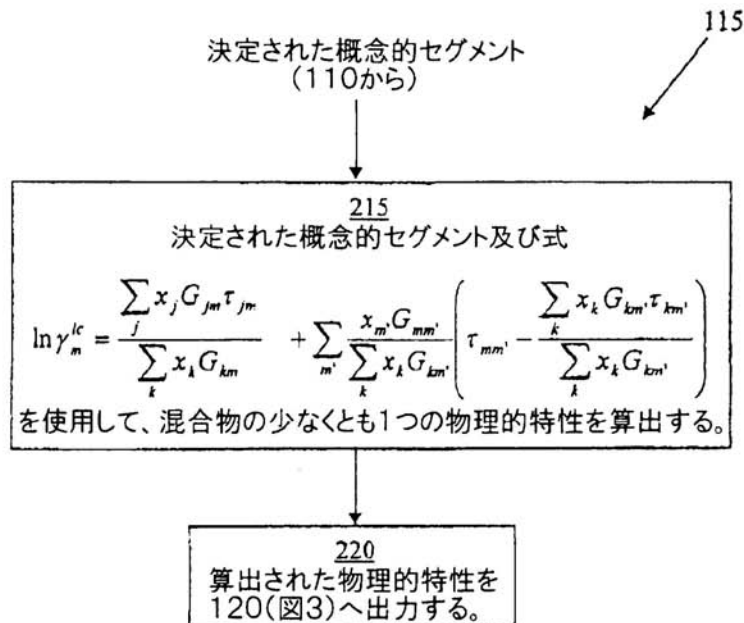
工業的な生産、研究、または開発を行うことは、薬物動態学、薬力学、溶媒スクリーニング、結晶化生産性、製剤、配合剤療法、薬物毒性、医薬品原薬の工程設計、毛管作用クロマトグラフィ、ペーパークロマトグラフィ、薄層クロマトグラフィ、カラムクロマトグラフィ、高速蛋白質液体クロマトグラフィ、高性能液体クロマトグラフィ、イオン交換クロマトグラフィ、アフィニティークロマトグラフィ、気-液クロマトグラフィ、およびカウンターカレントクロマトグラフィの1つまたは2以上を含む、請求項78に記載のコンピュータシステム。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0078
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0078】

を使用して、ステップ215の間に、混合物の少なくとも1つの物理的特性を算出する。算出された物理的特性は、計算ステップ215から出力220として提供される。ステップ220で、算出された物理的特性は、上で説明したような混合物の物理的特性のモデルを形成するように、図3のステップ120に渡される。

【手続補正5】
 【補正対象書類名】図面
 【補正対象項目名】図4A
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【図4A】



【手続補正6】
 【補正対象書類名】図面
 【補正対象項目名】図4B
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【図4B】

